

令和6年7月末のSNS型投資・ロマンス詐欺発生状況について

- 1 7月中の発生状況
 - ・ 被害件数 7件
 - ・ 被害金額 約8,714万円
- 2 令和6年7月末の発生状況
 - ・ 被害件数 37件
 - ・ 被害金額 約4億5,244万円
 - ・ 手口別

区 分	令和6年 7 月末		被害額 (万円)
	件数	うち未遂	
合 計	37	0	45,244
SNS型投資詐欺	19	0	26,217
SNS型ロマンス詐欺	18	0	19,027
投資名目	13	0	18,357
その他のロマンス等名目	5	0	670

※ 金額は一万円未満を四捨五入して表記しており、内訳と合計の数値が異なる場合があります。

- ・ 年代別

被害者の年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代 (65歳未満)	60代 (65歳以上)	70代	80代	90代
人数	0	0	2	4	9	12	8	2	0	0

- ※ 高齢者率 27.0%
 - ・ 男女別 男性23人、女性14人

- 3 被害の傾向

7月中は、SNS型投資詐欺が3件、SNS型ロマンス詐欺が4件発生しました。

＜SNS型投資詐欺の被害例＞

被害者の携帯電話機のSNSアプリに、医療機器会社のCEOを騙る『李』なる人物からメッセージが届いたことをきっかけに、別のSNSアプリで李とやりとりするようになりました。

被害者は、SNS上の李の言動や写真から投資で成功したお金持ちと信じ、李から「暗号通貨は多くの時間を必要とせず、毎日30分程度で利益が出ます」等と投資を勧められ、指示された投資アプリをインストールしました。

被害者は、李の指示に従って10万円を振り込んだところ、投資アプリ上で利益が出て、実際に利益分が被害者の口座に入金されたことから、被害者は利益が出ていると李を信用し、その後も現金の振り込みを続け、令和5年8月30日から令和5年9月14日までの間、合計11回にわたり、総額2,860万円の現金をだまし取られたものです。

＜SNS型ロマンス詐欺の被害例＞

被害者は、投資のインターネット広告から『小島』と名乗る者と知り合いになり、SNSアプリ上でやりとりをするようになりました。

被害者は、投資の知識が豊富で投資のアドバイスをくれることから、『小島』を個人投資家であると信じ、さらに『小島』から、先生を名乗る『清水』を紹介され、『小島』や『清水』と投資情報のやりとりを続けました。

その後、『小島』から投資を勧められ、紹介された投資アプリをダウンロードし、アプリ上に口座を開設し、投資アプリのカスタマーサクセスマネージャー『弥永』が指定する口座に投資金を振り込み、アプリ上には投資による利益が出ている状況が表示されていたので、儲けが出ているものと信じていました。

令和6年4月25日から同年6月27日までの間、県内の金融機関のATMやインターネットバンキングを利用して計10回にわたり合計1,586万円を振り込み、お金をだまし取られたものです。

4 令和6年7月末の「声掛け」等による被害の未然防止状況

- ・ 未然防止件数 11件
- ・ 未然防止金額 約748万円
- ・ 未然防止率（阻止率） 22.9%

金融機関		配送業者		コンビニ		その他	
件数 (件)	金額 (万円)	件数 (件)	金額 (万円)	件数 (件)	金額 (万円)	件数 (件)	金額 (万円)
5	612	0	0	5	136	1	0

※ 金額は一万円未満を四捨五入して表記しており、内訳と合計の数値が異なる場合があります。